

平成30年度 教員免許状更新講習 実施要項

～教育現場で活かす体験活動～

独立行政法人国立青少年教育振興機構
国立淡路青少年交流の家

- 1 趣 旨 体験活動の意義について理解するとともに、学校教育における体験活動の取扱いを理解し、教育課程の編成や教育活動に体験活動を取り入れる方法を講義や実習を通して習得する。
- 2 主 催 独立行政法人 国立青少年教育振興機構 国立淡路青少年交流の家
- 3 期 間 平成30年8月1日(水)、2日(木)、3日(金)
・選択領域18時間
・1日のみ(選択領域6時間)、2日のみ(選択領域12時間)の受講も可能です。
- 4 申込期間 平成30年5月7日(月)9:00～6月29日(金)16:00
- 5 受講申込
 - (1) 受講申込書に必要事項をご記入の上、上記申込期間内にFAXで送付してください。
・要項及び申込書は、当所のホームページからもダウンロードできます。
 - (2) 先着順により受講者を決定します。受講決定者には、後日「受講に関する書類一式」を郵送いたしますので、必要事項をご記入の上、ご返送ください。
なお、受講希望者が10名未満の場合、講習を開催しない場合があることをご了承ください。開催しない場合、申し込まれた方全員にお知らせします。
 - (3) 受講決定後のキャンセルは、本要項14に記載された問合せ先にご連絡ください。
- 6 講習会費等 受講料 18,000円
・1日受講者は6,000円、2日受講者は12,000円です。
・宿泊を希望される場合はシーツ代(1泊・2泊とも200円)が必要です。施設使用料金は無料です。
・食堂を利用される場合、朝食430円、昼食550円、夕食690円です。代金は当日受付でお支払いください。
- 7 会 場 国立淡路青少年交流の家(兵庫県南あわじ市阿万塩屋町757-39)
- 8 募集対象 小・中・高等学校及び特別支援学校教諭
- 9 募集定員 50名 ※先着順で受講決定します。

10 講座内容及び日程等

- (1) 平成30年8月1日(水) 教育現場で活かす体験活動①「子どもたちがわくわくする体験活動」

9:00	12:00	13:00	15:30	16:00
【講義3h】 子どもたちがわくわくする 体験活動Ⅰ	昼 食	【実習2.5h】 子どもたちがわくわくする 体験活動Ⅱ	【評価0.5h】 筆記試験	

講義・実習「子どもたちがわくわくする体験活動Ⅰ・Ⅱ」 講師：大阪国際大学 教授 高見 彰 氏
評 価「筆記試験」

■講座の内容について

グループで協力して課題を解決していく過程で、仲間とのコミュニケーションを活発にすることにより信頼感や協力性を育むことを目的とした体験活動プログラムについて学びます。

からだや気持ちをほぐしながらお互いの信頼関係を築いたり、グループで課題を解決したりするなど、学級づくり、チームづくりに役立つプログラムを紹介します。

(2) 平成30年8月2日(木) 教育現場で活かす体験活動②「体験活動の実際」

9:00	10:00	12:00	13:00	13:30	15:30	16:00
【講義1h】 安全管理等	【実習①2h】 カッター実習	昼食	【講義0.5h】 活動のねらい等	【実習②2h】 体験から学ぶ環境教育プログラム	【評価0.5h】 筆記試験	

講義・実習①「カッター実習」 講師：国立淡路青少年交流の家 次長 片山 貞実
講義・実習②「体験から学ぶ環境教育プログラム」 講師：国立淡路青少年交流の家 事業推進室長 麻植 稔夫

評価 「筆記試験」

■講座の内容について

主体性や社会性を向上させることや自然環境について学ぶことをねらいとし、カッター実習及び環境教育プログラムの体験を行います。この実習を通して、安全管理や活動のねらいを踏まえ、より教育効果を高めるためにはどうすればよいかについて考えます。

(3) 平成30年8月3日(金) 教育現場で活かす体験活動③「教育の現状と課題について」

「学校教育における体験活動の意義」

9:00	12:00	13:00	15:30	16:00
【講義3h】 教育の現状と課題について	昼食	【講義2.5h】 体験活動の意義と学習指導要領における位置づけについて	【評価0.5h】 筆記試験	

講義「教育の現状と課題について」 講師：国立淡路青少年交流の家 所長 大本 晋也
講義「体験活動の意義と学習指導要領における位置づけについて」 講師：兵庫県教育委員会播磨東教育事務所 副所長兼教育振興課長 安東 靖貴 氏

評価「筆記試験」

■講座の内容について

教育の現状と課題及び学校教育における体験活動の意義について学びます。講義とともに、参加した教員が抱えている児童生徒の現状や課題を出し合う中で、お互いの現状を校種を超えて広く共有し合い、その課題を解決するために必要な体験活動とは何かを考えます。

1.1 履修認定試験 筆記試験を実施する。

1.2 取得時間数等

- (1) 当所の講座内容は「教科指導、生徒指導その他教育内容の充実に関する事項」です。
- (2) 取得時間数は1日につき選択領域6時間です。

1.3 その他

- (1) 評価の時間において履修認定試験を実施します。基準を満たした方には、「免許状更新講習履修証明書」を発行します。(受講時間により、18時間または12時間または6時間)
- (2) 屋外での演習(少雨決行)を実施するため、動きやすい服装・着替え・雨具(傘又はカッパ)・タオル・帽子・水筒(水分補給用)等の準備をお願いします。
- (3) 講習中の画像を当所の広報や報告書に使用させていただくことをご了承の上、参加願います。
- (4) 当所は青少年教育研修施設です。利用にあたっては、定められているきまりに従って活動していただくことをご了承の上、ご参加いただけますようお願いいたします。(きまりについては、本所のホームページにてご確認ください。)

1.4 申込み及び問合せ先

受講申込みは、別紙の受講申込書に必要事項を記入し、FAXにてお申込みください。

〒656-0543 兵庫県南あわじ市阿万塩屋町 757-39

国立淡路青少年交流の家 (担当：企画指導専門職 田村)

TEL：0799-55-2696 FAX：0799-55-0463

e-mail：awaji-senmon@niye.go.jp